

令和3年度実施名古屋市公立学校教員採用選考試験に関するお知らせ

来年度は、ここが変わります！

1 1次試験の集団面接を廃止します

- 1次試験は筆記試験（小論文、総合教養、専門）のみとなります。
- ※ 一部の教科で実技試験があります。

2 特例を見直します

(1) 講師経験者の特例の要件を変更します

- 名古屋市公立小学校に講師として任用され、任用期間が通算5年以上ある人を対象とした特例（専門「小学校全科」の免除）を廃止します。
- ※ 任用期間が通算2年以上ある人を対象とした特例の内容はこれまでと同様です。

特例内容：1次試験の「総合教養」の免除

(2) 本市以外で本務教諭をしている人の特例の免除内容を変更します

- 名古屋市以外の国公立学校に本務教諭として勤務しており、令和2年度末までに本務教諭の任用期間が通算2年以上ある人を対象とした特例の内容を以下の通りとします。

特例内容：1次試験の「総合教養」・「専門」・「実技」の免除

- ※ 1次試験は「小論文」のみです。

(3) 「子育て理由退職者」を対象とした特例を新設します

- 子育てを理由に退職した人で、出願時に退職日から6年以内の人を対象とした特例を新設します。

・要件：名古屋市公立学校（園）に、本務教諭として勤務し、令和3年3月31日以降に、子育てを理由に退職した人
・特例内容：2次試験の口述（個人面接・集団面接）のみで選考試験を実施

(4) スポーツや芸術等の分野で優秀な成績を収めた人を対象とした特例の要件を変更します

- これまで高等学校志願者のみ教科との関連性を検討して審査していましたが、来年度は全ての校種において、教科との関連性を検討して審査します。

(5) 英会話能力に優れた人を対象とした特例の対象校種・教科を変更します

- 高等学校「英語」、中学校「英語」、小学校、特別支援学校の各志願者で、英会話能力に優れている人を対象とし、1次試験の「専門」を免除します。
（幼稚園・養護教員・栄養教員は対象ではありません）
- ※ 教科「英語」の希望者は、1次試験の「専門」に加えて、2次試験の実技「英語」も免除します。

(6) なごや教職インターンシップ経験者の活動期間の緩和措置をします

- 原則、活動が1年間に30回以上、または2年間に50回以上ある人を対象としますが、令和2年度を活動期間に含める場合は、以下の措置を行います。

1年間に20回以上、または2年間に40回以上ある人

特例内容：1次試験の「総合教養」・「小論文」の成績に加点

(7) 「名古屋市立小学校における新たな運動・文化活動」の指導者を対象者とした特例を追加します

- 「名古屋市立小学校における新たな運動・文化活動」の指導者を対象とした特例を追加します。

特例内容：1次試験の「総合教養」の成績に加点

- ※ 要件については、募集要項をご覧ください。

(8) 土曜学習いきいきサポーター経験者の活動期間の緩和措置をします

- 原則、活動期間が通算1年（12か月）以上あり、活動回数が12回以上ある人を対象としますが、令和2年度に活動を予定していた人は、活動回数を8回以上とします。

特例内容：1次試験の「総合教養」の成績に加点

3 体育実技を2次試験で実施します

- 高等学校「保健体育」、中学校「保健体育」を希望した人は、1次試験で筆記試験を実施し、実技は2次試験で実施します。

- ※ 体育実技は2次試験対象者のみ行います。

4 障害者特別選考の試験内容を変更します

- 1次試験の総合教養、2次試験の集団面接がありません。また、2次試験の個人面接に加え、採用した場合の配慮事項等の聞き取りを別途行います。

今回お知らせした内容は、現時点のものです。特例等の内容は今後変更される可能性がありますので、令和3年4月中旬以降に示される試験要項を必ずご覧ください。

【問い合わせ先】

名古屋市教育委員会教職員課（名古屋市役所東庁舎6階）

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1-1 TEL 052-972-3243

名古屋市公式ウェブサイト

<http://www.city.nagoya.jp/>

名古屋市 教員等採用情報

検索

